第2回東葛南部地域保健医療連携・地域医療構想調整会議	議事1 資料1
令和7年3月3日(月)	

外来医療の医療提供体制の確保について

当医療圏における紹介受診重点医療機関をとりまとめるため、その適否（基準を満たす医療機関が紹介受診重点医療機関にならないことの適否を含む。）について御協議をお願いします。

千葉県 健康福祉部 医療整備課 地域医療構想推進室

電話番号：043-223-2457　メール：chihuku@mz.pref.chiba.lg.jp

１　令和６年度外来機能報告

(1) 外来機能報告

医療法第30条の18の2及び第30条の18の3の規定に基づき、外来医療の実施状況などを都道府県知事へ報告するもの。

ア　目的

・　紹介受診重点医療機関の明確化
・　地域の外来機能の明確化及び連携の推進

⇒　患者の流れがより円滑になることで、外来患者の待ち時間の短縮や勤務医の外来負担の軽減に繋がり、ひいては医師の働き方改革の推進にも寄与する。

イ　報告対象施設（一般・療養病床を有する施設。〈〉内は対象施設数）

① 病院〈256〉、② 有床診療所〈121〉 、③ 無床診療所〈希望する施設のみ。R6は1施設が希望〉

ウ　報告事項

・　医療資源を重点的に活用する外来医療（紹介受診重点外来）の実施状況
・　紹介受診重点医療機関としての役割を担う意向の有無　等

(2) 令和６年度報告の報告状況

ア　報告期間　令和6年10月1日から令和7年1月31日まで　　※ 令和7年1月31日まで督促実施

イ　回収率　９８.９４％（千葉県全体の回収率。374施設／378施設）

ウ　結果の公表　国からの公表用データの受領後、準備ができ次第県ホームページで公表

2　紹介受診重点医療機関

(1) 紹介受診重点医療機関

外来機能報告を踏まえ、地域の協議の場において協議を行い、**医療資源を重点的に活用する外来（紹介受診重点外来）を地域で基幹的に担う医療機関**として、都道府県が公表した医療機関。

【抜粋】令和4年3月17日
外来機能報告等に
関するWG参考資料

（参考）紹介受診重点医療機関に対する主な診療報酬上の措置等

- 紹介受診重点医療機関入院診療加算（入院初日）（紹介受診重点医療機関のうち一般病床200床以上の病院）
  800点　※ 地域医療支援病院入院診療加算との併算定不可

- 連携強化診療情報提供料（患者１人につき月１回に限り算定）
  150点

- 紹介状なしで受診する場合等の定額負担（紹介受診重点医療機関のうち一般病床200床以上の病院）
  初診：医科 7,000円／歯科 5,000円、再診：医科 3,000円／歯科 1,900円

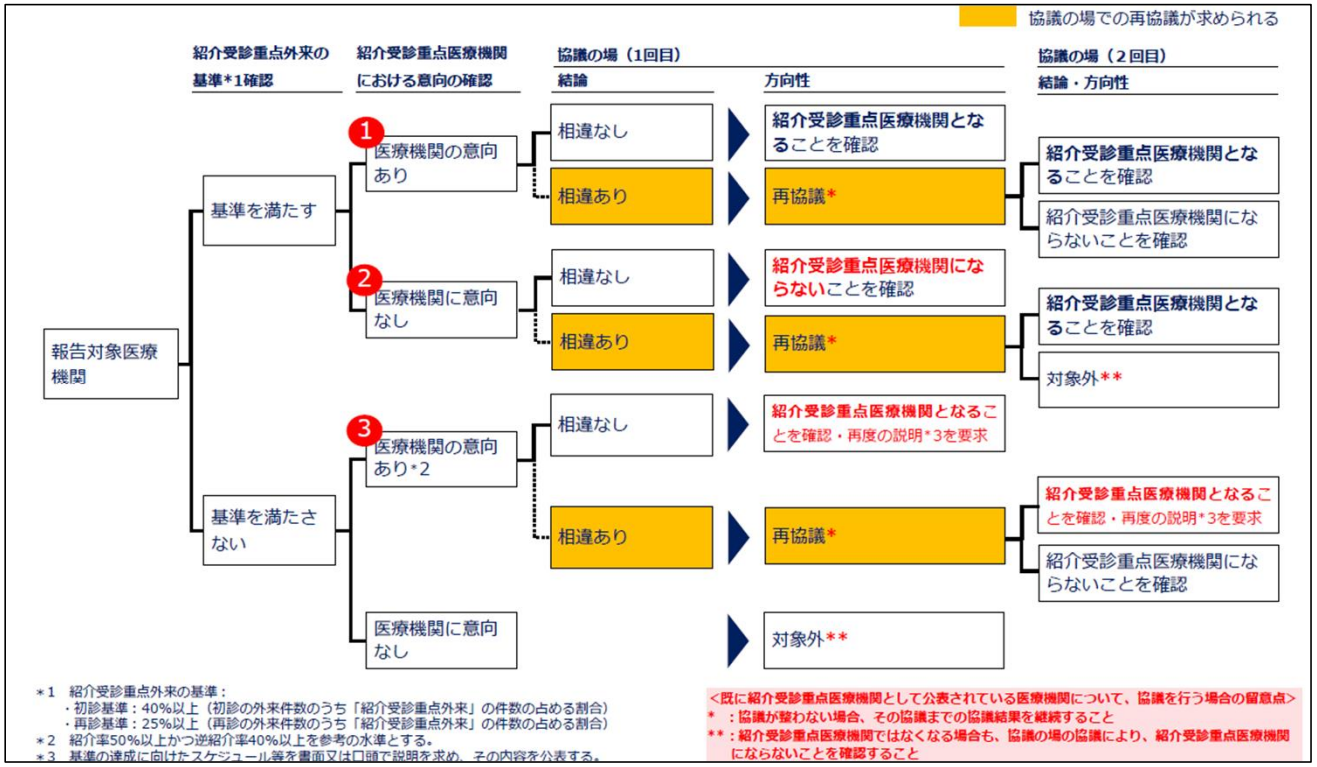
(2) 紹介受診重点医療機関の協議・公表

ア　「外来機能報告等に関するガイドライン」で示された手順（要旨）

		意向あり	意向なし
紹介受診重点外来の基準	満たす	❶「外来医療に係る協議の場」で**確認**	❷「外来医療に係る協議の場」で**協議**
	満たさない	❸「外来医療に係る協議の場」で**協議**	❹紹介受診重点医療機関でなくなる場合は「外来医療に係る協議の場」で**確認**

◇厚生労働省が示す公表までのプロセス

右記のプロセスを経て、協議が整った医療機関について、県ホームページで公表する。
基準等については次ページを参照。



イ　「外来機能報告等に関するガイドライン」で示されている基準等

(ア) 基準

紹介受診重点外来

① 医療資源を重点的に活用する入院前後の外来
　例_悪性腫瘍手術の前後30日間の外来
② 高額な医療機器等を必要とする外来
　例_外来化学療法、外来放射線治療
③ 特定の領域に特化した機能を有する外来
　例_紹介患者に対する外来

初診の外来件数の40%以上
かつ
再診の外来件数の25%以上

(イ) 重点医療機関となる意向はあるが基準を満たさない場合に参考とする水準（参考水準）

紹介率50%以上　かつ　逆紹介率40%以上

★このほか、基準を満たす蓋然性や基準を満たすまでのスケジュールについても説明を要する

（参考）紹介率・逆紹介率の計算方法
　○紹 介 率 ：紹介患者数　÷紹介率のための初診患者数※×100
　○逆紹介率：逆紹介患者数÷紹介率のための初診患者数※×100

（※）紹介率のための初診患者数とは
　初診患者数から、以下の３項目を除いた数のこと。
　・救急搬送者
　・休日又は夜間に受診した患者
　・自院の健康診断で疾患が発見された患者

ウ　外来医療に係る協議の場（医療法第30条の18の4）

本県においては、地域医療構想調整会議を活用する。

エ　公表の方法

「都道府県における今後の外来機能報告制度の運用等について」（R5.3.6付け 地域医療計画課長通知）

・　県は、紹介受診重点医療機関が確定した際は、速やかに、国及び当該医療機関に、当該紹介受診重点医療機関名、公表日、公表場所等を通知等により情報共有する。

・　紹介受診重点医療機関のリストは、１日付けで県ホームページ等で公表する。

◆紹介受診重点医療機関リスト

都道府県番号	都道府県名	医療機関名称	医療機関住所	電話番号	公表日	廃止日	保険医療機関コード	一般病床数200床以上*	備考
９９	●●県	●●●法人 ●●●病院	●●県●●市●●１－２－３	xxx-xxx-xxxx	令和6年4月1日		0110000000	○	
９９	●●県	●●診療所	●●県●●市●●１－２－３	xxx-xxx-xxxx	令和6年4月1日		0110000000		
９９	●●県	●●会●●病院	●●県●●市●●１－２－３	xxx-xxx-xxxx	令和6年4月1日	令和7年4月1日	0110000000	○	
９９	●●県	●●県立●●病院	●●県●●市●●１－２－３	xxx-xxx-xxxx	令和6年4月1日	令和7年2月1日	0110000000		
９９	●●県	●●病院	●●県●●市●●１－２－３	xxx-xxx-xxxx	令和7年4月1日		0110000000	○	

(3) 千葉県における紹介受診重点医療機関のとりまとめの考え方

	意向あり	意向なし
基準を満たす	①【東葛南部医療圏では６施設が該当】 ・　特に異論が出ない限り、重点医療機関になることで協議が整ったものと扱う	②【東葛南部医療圏では１施設が該当】 ・　基準を満たす施設については、意向を示さない理由を説明していただく ・　「医療機関の意向を第一」とし、特に異論が出ない限り、重点医療機関にならないことで協議が整ったものと扱う
基準を満たさない	③【東葛南部医療圏では４施設が該当】 ・　参考水準を活用しつつ、重点医療機関の役割を担うことがふさわしいと考える根拠や今後基準を満たす蓋然性、それに至るスケジュール等を説明していただいた上で協議する	④【東葛南部医療圏では６９施設が該当】 ・　特に協議は行わない（重点医療機関ではなくなる医療機関について確認） ※この他、未報告施設についても協議は行わない（重点医療機関にならない）

⇒　紹介受診重点医療機関のリストは、令和７年４月1日に千葉県ホームページで公表予定。

協議いただきたい事項

意向を示した医療機関を紹介受診重点医療機関とすることについて（②に該当する医療機関については紹介受診重点医療機関としないことについて）、地域の外来機能の明確化・連携を促進する観点から御協議いただきたい。

(4) 紹介受診重点医療機関候補及び協議の対象となる医療機関一覧

No.	医療機関名	基準※1		参考水準※2		一般病床数（床）	備考
		「初診」のうち、重点外来の割合（%）	「再診」のうち、重点外来の割合（%）	紹介率（%）	逆紹介率（%）		
①基準を満たし、紹介受診重点医療機関となる意向あり							
1	東京歯科大学市川総合病院	69.1	25.9	96.2	88.4	511	地域医療支援病院
2	船橋市立医療センター	61.7	31.5	74	109.4	449	地域医療支援病院
3	社会福祉法人恩賜財団済生会千葉県済生会習志野病院	62.8	25.8	75.7	103.9	400	地域医療支援病院
4	東京女子医科大学附属八千代医療センター	42.1	25.2	50.5	39.5	500	地域医療支援病院
5	東京ベイ・浦安市川医療センター	55.5	30.7	70.2	99.6	340	地域医療支援病院
6	医療法人徳洲会千葉徳洲会病院	41.5	32.8	24.4	24.4	447	
②基準を満たし、紹介受診重点医療機関となる意向なし							
7	医療法人社団協和会滝不動病院	50.5	26.8	4	10.4	30	
③基準を満たさないが、紹介受診重点医療機関となる意向あり							
8	国立研究開発法人国立国際医療研究センター国府台病院	60	14.5	64.8	81.6	277	地域医療支援病院
9	独立行政法人地域医療機能推進機構船橋中央病院	40.5	21.7	34.6	54.2	395	
10	順天堂大学医学部附属浦安病院	64.9	23.2	72.9	82.2	785	地域医療支援病院
11	医療法人社団陽南会くらもちレディースクリニック	45	24.1	0	0	18	

※1 初診の外来件数の40%以上、かつ、再診の外来件数の25%以上

※2 紹介率50%以上、かつ、逆紹介率40%以上

：基準（参考水準）を上回る場合

3　医療機器の効率的な活用について

(1) 共同利用計画の作成・確認等

千葉県保健医療計画の中で、保健医療圏ごとに医療機器の共同利用※方針を定め、効率的な活用を促進することとしている。

※画像診断が必要な患者を当該機器が配置されている医療機関に対して患者情報とともに紹介する場合を含む

ア　医療機関への依頼事項（R5.6.21 医第847号）

- 新規に計画対象機器を購入する際は、当該機器の共同利用に係る計画を作成し、地域医療構想調整会議で共有してください。共同利用を行わない場合は、その理由を説明願います。

イ　報告対象機器

- ＣＴ（全てのマルチスライスＣＴ及びマルチスライスＣＴ以外のＣＴ）
- ＭＲＩ
- ＰＥＴ（PET及びPET-CT）
- 放射線治療機器（リニアック、ガンマナイフ）
- マンモグラフィ

ウ　共同利用に関する報告方法について

- 任意の様式にて共同利用計画を作成し、下記の連絡先へ提出する。

千葉県 健康福祉部 医療整備課 地域医療構想推進室
メール：chihuku@mz.pref.chiba.lg.jp

千葉県　医療機器の共同利用　**検索**

(２)医療機器の共同利用計画書の提出について

この度、医療法人愛光会画像診断クリニック下総中山駅前から医療機器の共同利用計画書の提出がありましたので共有します。

令和　７年　１月　９日

医療機器共同利用計画書

千葉県知事　熊谷俊人　様

医療機関名　医療法人愛光会　画像診断クリニック下総中山駅前
所　在　地　千葉県船橋市本中山二丁目17番35号　中山メディカルブリッジ3階
代 表 者 名　医療法人愛光会　理事長　龍野光藏

記

医療機器の共同利用計画を、別紙のとおり提出します。

【連絡先】
担当者：事務長　天生（あまお）
メール：information@shimousanakayama-rad.jp
電　話：047-711-0261
ＦＡＸ：047-711-0262

別紙

１　共同利用の相手方となる医療機関

周辺医療機関（新規のため実績なし）

２　共同利用の対象とする医療機器

対象医療機器（対象機器にチェック）	台数
☑ ﾏﾙﾁｽﾗｲｽ CT （☐320 列以上　☐128 列以上 320 列未満 ☑64 列以上 128 列未満　☐64 列未満）	１台
☑ MRI （☐1.5 ﾃｽﾗ未満　☑1.5 ﾃｽﾗ以上 3 ﾃｽﾗ未満　☐3 ﾃｽﾗ以上）	１台
☐ PET　☐ PET - CT	台
☐ 放射線治療装置 （☐リニアック　☐ガンマナイフ　☐その他）	台
☐ マンモグラフィ	台

３　保守、整備等の実施に関する方針

当院が作成した点検表による日常点検のほか、メーカー保守契約（高額部品等を含むフルメンテナンス契約）や年１回の定期点検などを行う。

４　画像情報及び画像診断情報の提供に関する方針（画像撮影等の検査機器の場合）

当院では、画像情報とともに診断情報を提供することを基本とし、効率的な医療提供体制の構築に努めます。

５　共同利用を行わない場合の理由

６　その他の必要な事項

【東葛南部】圏域別外来機能報告結果一覧　　【速報値】

構想区域	医療機関名	初診の外来延べ患者数に対する紹介受診重点外来の提供割合（%）	再診の外来延べ患者数に対する紹介受診重点外来の提供割合（%）	紹介率（%）※	逆紹介率（%）※
東葛南部	東京歯科大学市川総合病院	69.1	25.9	96.2	88.4
東葛南部	医療法人財団明理会行徳総合病院	38.5	29.3	31.5	22.0
東葛南部	医療法人社団聖進会市川東病院	35.6	16.8	13.9	21.6
東葛南部	医療法人社団嵐川大野中央病院	22.8	20.7	16.6	16.8
東葛南部	国立研究開発法人国立国際医療研究センター国府台病院	60.0	14.5	64.8	81.6
東葛南部	医療法人一条会（社団）一条会病院	50.0	23.9	6.5	22.7
東葛南部	医療法人社団平静会大村病院	10.2	8.4	18.2	2.1
東葛南部	医療法人友康会行徳中央病院		0.9		
東葛南部	青山病院	24.2	11.2		
東葛南部	医療法人社団紺整会船橋整形外科病院	19.2	48.9	32.0	50.6
東葛南部	医療法人社団睦会いけだ病院	4.6	2.7	16.3	5.2
東葛南部	医療法人社団協和会滝不動病院	50.5	26.8	4.0	10.4
東葛南部	医療法人成春会北習志野花輪病院	36.3	29.2	85.8	34.1
東葛南部	医療法人下総会薬園台リハビリテーション病院	8.8	3.1		
東葛南部	医療法人徳洲会千葉徳洲会病院	41.5	32.8	24.4	24.4
東葛南部	医療法人社団嬉泉会大島記念嬉泉病院	11.5	86.2	5.5	0.9
東葛南部	医療法人愛の家高根台病院	3.0	2.4	1.2	19.4
東葛南部	医療法人社団誠馨会セコメディック病院	33.5	22.0	31.8	20.2
東葛南部	社会医療法人社団千葉県勤労者医療協会船橋二和病院	21.4	77.0	6.5	20.0
東葛南部	船橋市立リハビリテーション病院	19.7	3.9	100.0	
東葛南部	医療法人社団成和会山口病院			5.9	8.5
東葛南部	医療法人社団千葉秀心会東船橋病院	56.0	19.9		
東葛南部	医療法人社団良知会共立習志野台病院	6.8	9.9	9.6	9.3
東葛南部	医療法人弘仁会板倉病院	35.8	11.0	11.1	20.4
東葛南部	船橋市立医療センター	61.7	31.5	74.0	109.4
東葛南部	独立行政法人地域医療機能推進機構船橋中央病院	40.5	21.7	34.6	54.2
東葛南部	医療法人社団協友会船橋総合病院	22.0	29.3	10.5	9.2
東葛南部	社会福祉法人恩賜財団済生会千葉県済生会習志野病院	62.8	25.8	75.7	103.9
東葛南部	社会医療法人社団菊田会習志野第一病院	29.4	14.2	12.1	13.3
東葛南部	医療法人社団保健会東京湾岸リハビリテーション病院	20.0	2.4	100.0	2.6
東葛南部	医療法人社団保健会谷津保健病院	44.2	23.8	33.3	53.6
東葛南部	医療法人社団愛友会津田沼中央総合病院	39.6	32.9	23.2	23.2
東葛南部	東京女子医科大学附属八千代医療センター	42.1	25.2	50.5	39.5
東葛南部	医療法人社団心和会新八千代病院	24.9	6.8	48.4	64.4
東葛南部	一般社団法人巨樹の会八千代リハビリテーション病院	31.0	8.0	57.6	
東葛南部	医療法人社団恵仁会セントマーガレット病院	40.8	22.2	34.8	17.9
東葛南部	医療法人思誠会勝田台病院	37.2	15.5	18.5	10.6
東葛南部	医療法人徳洲会鎌ケ谷総合病院	31.5	32.7	28.5	26.3
東葛南部	医療法人社団東邦鎌谷病院	22.4	14.3		6.7
東葛南部	医療法人社団ますお会第2北総病院	5.0	1.3		
東葛南部	医療法人社団一心会初富保健病院	55.0	6.3		
東葛南部	医療法人梨香会秋元病院	24.8	2.1	24.7	32.0

【東葛南部】圏域別外来機能報告結果一覧　　【速報値】

構想区域	医療機関名	初診の外来延べ患者数に対する紹介受診重点外来の提供割合（%）	再診の外来延べ患者数に対する紹介受診重点外来の提供割合（%）	紹介率（%）※	逆紹介率（%）※
東葛南部	順天堂大学医学部附属浦安病院	64.9	23.2	72.9	82.2
東葛南部	医療法人社団福秀会浦安高柳病院	18.2	7.1		
東葛南部	医療法人社団康栄会浦安病院	11.9	7.0	8.3	10.0
東葛南部	医療法人社団やしの木会浦安中央病院	34.9	9.3		
東葛南部	東京ベイ・浦安市川医療センター	55.5	30.7	70.2	99.6
東葛南部	国際医療福祉大学市川病院	28.1	21.7	29.9	17.5
東葛南部	タムス市川リハビリテーション病院	62.9	4.1	1.5	3.3
東葛南部	タムス浦安病院	67.6	5.0	81.1	81.8
東葛南部	医療法人友康会行徳中央クリニック	10.3	4.1		
東葛南部	川嶋レディースクリニック	21.2	3.9		
東葛南部	医療法人社団泰正会大町成光堂クリニック				
東葛南部	医療法人社団三世会大高医院	18.7	7.1		
東葛南部	医療法人社団瑞鶴会鶴木クリニック医科・歯科			89.1	
東葛南部	医療法人社団高仁堂医院	17.1	5.5		
東葛南部	医療法人社団吉岡産婦人科医院	16.9	2.6		
東葛南部	医療法人社団凌雲会根本産婦人科医院	9.7	10.9		
東葛南部	医療法人社団陽南会くらもちレディースクリニック	45.0	24.1		
東葛南部	医療法人社団邦和会船橋クリニック	44.0	18.3		
東葛南部	医療法人社団みずたに会愛育レディースクリニック				
東葛南部	医療法人社団励生会北原産婦人科	33.0	6.8		
東葛南部	医療法人社団秀友会松信ウィメンズクリニック・こどもクリニック	6.4	3.6		
東葛南部	メディカルプラザ加瀬外科・加瀬眼科	18.5	5.8		
東葛南部	医療法人社団前友会前田産婦人科	27.7	11.7		
東葛南部	医療法人社団藤和会加藤眼科	6.8	3.6		
東葛南部	医療法人社団勝見産婦人科				
東葛南部	鎌ヶ谷バースクリニック	16.5	15.7		
東葛南部	医療法人社団　佐野産婦人科	14.1	11.6		
東葛南部	医療法人社団愛賛会おおしおウィメンズクリニック	18.1	7.2		
東葛南部	医療法人社団隼整会新浦安整形外科	13.8	3.7		
東葛南部	医療法人真温会 八千代診療所	24.5	2.1		
東葛南部	医療法人社団INNOCENT えんぴつ公園マザーズクリニック	11.7	8.6		
東葛南部	医療法人社団康進会加藤整形外科	6.0	0.6		
東葛南部	医療法人社団マザー・キーファミール産院いちかわ	19.4	7.5		
東葛南部	医療法人社団小羊会船橋訪問クリニック	34.1	95.3		
東葛南部	医療法人社団マザー・キーファミール産院つだぬま	23.1	7.5		

【東葛南部】圏域別外来機能報告結果一覧　　【速報値】

構想区域	医療機関名	初診の外来延べ患者数に対する紹介受診重点外来の提供割合（%）	再診の外来延べ患者数に対する紹介受診重点外来の提供割合（%）	紹介率（%）※	逆紹介率（%）※

※紹介率・逆紹介率について
〈計算方法〉
○紹 介 率 :紹介患者数　÷紹介率のための初診患者数◆×100
○逆紹介率:逆紹介患者数÷紹介率のための初診患者数◆×100
◆紹介率のための初診患者数とは
初診患者数から、以下の3項目を除いた数のこと。
・救急搬送者
・休日又は夜間に受診した患者
・自院の健康診断で疾患が発見された患者

〈紹介率が空欄となっている施設について〉
有床診療所については、紹介率・逆紹介率は必須回答ではないため、空欄となっている施設があります。
その他の施設においても、一部の報告内容に欠損があることから、空欄となっている施設があります。

※厚生労働省から確定したデータが提供され次第、県ホームページに確定版を掲載します。

区分：基準〇、意向×

紹介受診重点医療機関に係る意向調査票

１　基本情報

医療機関名	医療法人社団協和会滝不動病院
所　在　地	船橋市南三咲４－１３－１

２　紹介受診重点医療機関とならない理由

当院は、在宅療養支援病院・地域一般病棟３・地域包括ケア病棟入院料・療養病棟を算定している医療機関です。
地域密着型・地域住民のかかりつけ病院として担っていく意向です。
その為、紹介重点医療機関としての意向は「無」としてお願い申し上げます。

（参考：貴院からの令和６年度報告値）

区分		医療資源を重点的に活用する外来（紹介受診重点外来）の割合		紹介率	逆紹介率
		初診	再診		
報告値		50.5%	26.8%	4.0%	10.4%
	医療資源を重点的に活用する入院前後の外来※	27日／1,416日	19日／11,830日	－	－
	高額等の医療機器・設備を必要とする外来	429日／1,416日	833日／11,830日	－	－
	特定の領域に特化した機能を有する外来	3日／1,416日	14日／11,830日	－	－
基準値		40%以上	25%以上	50%以上	40%以上
		基準		参考基準	

※「医療資源を重点的に活用する入院の前後の外来」のうち、複数の外来を受診しており、且つ受診日が異なる場合は、重複して計上している。

区分：基準×、意向〇

紹介受診重点医療機関に係る意向調査票

１　基本情報

医療機関名	国立研究開発法人国立国際医療研究センター国府台病院
所　在　地	市川市国府台１－７－１

２　紹介受診重点外来に関する基準を満たす蓋然性等

（１）今後基準を満たす蓋然性

※報告では基準を満たしていないものの、今後満たす見込みや理由について御記載ください。

・医療資源を重点的に活用する入院の前後の外来については、令和５年度より入退院支援センターを開設し、主に消化器内科、外科の患者を対象に行っている。

・高額等の医療機関・設備を必要とする外来については、外来化学療法加算、外来腫瘍化学療法診療料をそれぞれ年間 400 件程度算定してるが、引き続き件数が増加するよう積極的に該当患者の受け入れを行っていく。

・特定の領域に特化した機能を有する外来については、現時点で当院逆紹介後に 30 日以内に受診するような認識が希薄のため、医師向けの会議等で周知することによって増加が期待される。

・紹介受診重点医療機関に必要な急性期の患者の受け入れを救急科中心に増加していく。

（２）基準を満たすことが予想される時期やスケジュール（見込）

※基準を満たすことが見込まれる時期やそのための取り組みやスケジュールについて御記載ください。

・基準達成見込み時期 2025 年～2027 年度内

・紹介受診重点医療機関の要件を満たすように各種会議、委員会を通して職員に周知しつつ、連携医への医療機関訪問を増やして患者さんの紹介、逆紹介の依頼をお願いしていく。令和５年度は２４件、令和６年度は 12 月末時点で３４件訪問している。

（３）現時点で基準を満たしていないものの、意向を示す理由

※厚生労働省が示す次の３類型に関連付けて、貴院の外来医療の実施状況等について御説明ください。

①　医療資源を重点的に活用する入院前後の外来（例　悪性腫瘍手術前後の外来）

・二次救急医療機関として、令和５年は救急車を 2,122 台受け入れ 928 人の入院、令和６年は救急車を 2,186 台受け入れ 1,006 人の入院実績である。

②　高額等の医療機器・設備を必要とする外来（例　外来放射線治療）

・当院の放射線科では PET/CT に力を入れており、東葛南部だけでなく松戸市など東葛北部からの医療機関からの依頼に対応している。

・当院の消化器内科は内視鏡診療を得意としており、最新のスコープ・光源を用いた正確な診断・治療の実績を有している。

区分：基準×、意向○

・令和4年度に耳鼻科外来ユニットを更新し、引き続き連携医からの紹介患者を受け入れている。

③　特定の領域に特化した機能を有する外来（例　紹介患者に対する外来）

・登録連携医が令和6年12月末時点で386名おり、専門的な医療を要さない外来患者さんには積極的に逆紹介を行っている。

（参考：貴院からの令和６年度報告値）

区分	医療資源を重点的に活用する外来（紹介受診重点外来）の割合		紹介率	逆紹介率
	初診	再診		
報告値	60.0%	14.5%	64.8%	81.6%
医療資源を重点的に活用する入院前後の外来※	445日／6,522日	7,307日／140,654日	－	－
高額等の医療機器・設備を必要とする外来	2,070日／6,522日	12,504日／140,654日	－	－
特定の領域に特化した機能を有する外来	2,869日／6,522日	2,375日／140,654日	－	－
基準値	40%以上	25%以上	50%以上	40%以上
	基準		参考水準	

※「医療資源を重点的に活用する入院の前後の外来」のうち、複数の外来を受診しており、且つ受診日が異なる場合は、重複して計上している。

区分：基準×、意向〇

紹介受診重点医療機関に係る意向調査票

１　基本情報

医療機関名	独立行政法人地域医療機能推進機構船橋中央病院
所　在　地	船橋市海神６－１３－１０

２　紹介受診重点外来に関する基準を満たす蓋然性等

（１）今後基準を満たす蓋然性

※報告では基準を満たしていないものの、今後満たす見込みや理由について御記載ください。

〇再診割合について

当院では厚生労働省が掲げる「かかりつけ医・2 人主治医制」を推進している。状態の安定した患者さんを積極的に逆紹介する事により、専門的医療を要さない外来患者さんの数を減少させる。また、外来患者数を減少させることにより医師の外来勤務負担を軽減させ、入院機能強化に繋げる。これにより、良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制を構築でき、今後重点外来医療を活用する患者さんを増加させることで基準値を満たすことが期待できる。

〇紹介率

令和６年２月より選定療養費を基準金額での徴収を開始した。これに伴い紹介状を持参しない軽症な患者さんが減少。また、逆紹介推進で外来患者数を減少させることにより紹介患者さんを多く受け入る余裕ができ、紹介率向上につながり基準値を満たすことが期待できる。

令和６年２月以降紹介状を持参しない軽症な患者さんが減少し

令和６年度の紹介率は 12 月現在で 51.1%となっている。

（２）基準を満たすことが予想される時期やスケジュール（見込）

※基準を満たすことが見込まれる時期やそのための取り組みやスケジュールについて御記載ください。

〇再診割合について

令和４年度４月より「かかりつけ医・2 人主治医制」の推進をおこなっており一定の成果が得られたが、今後はさらに推進を進めていく。

〇紹介率について

令和６年２月より選定療養費を基準金額での徴収を開始し患者さんも当院受診に際して紹介状が必要と認識の変化がみられる。今後も患者さんへの周知を徹底するとともにさらに地域の医療機関への訪問活動、連携強化に取り組んでいく。

令和６年２月以降紹介状を持参しない軽症な患者さんが減少し

令和６年度の紹介率は 12 月現在で 51.1%となっている。

区分：基準×、意向〇

（3）現時点で基準を満たしていないものの、意向を示す理由

※厚生労働省が示す次の３類型に関連付けて、貴院の外来医療の実施状況等について御説明ください。

①　医療資源を重点的に活用する入院前後の外来（例　悪性腫瘍手術前後の外来）

下記の受け入れ体制からの入院前後の外来活用

・千葉県地域周産期母子医療センター、輪番制二次救急医療機関、10 科目による入院受け入れ体制（特殊科目：血液内科・新生児科）
・急性期医療機関として令和 5 年度は新規入院患者 5,830 名、救急搬送受け入れ件数 2,454 件、全身麻酔手術件数 1,131 件の実績を有する。
・現在、常勤麻酔科医 4 名を中心に、周産期母子医療センターでは 24 時間手術が可能な体制をとっている。

②　高額等の医療機器・設備を必要とする外来（例　外来放射線治療）

・外来腫瘍化学療法診療料 1 の届け出を行い、令和 5 年度は 1,060 件の外来化学療法を行った。
・放射線科を標榜し、常勤医師 1 名を配置している。ＣＴ装置 2 台、ＭＲＩ装置 1 台、ＳＰＥＣＴ装置 1 台を有し、他の医療機関からの依頼にも対応している。

③　特定の領域に特化した機能を有する外来（例　紹介患者に対する外来）

・患者サポートセンター（地域連携室部門による外来予約）を設置し、地域の医療機関とのスムーズな連携体制を構築している。
・特化した外来診療科目：　産科・新生児科・血液内科・小児外科・消化器内科と外科の連携体制（内視鏡センター、消化器病センター）・歯科口腔外科

（参考：貴院からの令和６年度報告値）

区分	医療資源を重点的に活用する外来　（紹介受診重点外来）の割合		紹介率	逆紹介率
	初診	再診		
報告値	40.5%	21.7%	34.6%	54.2%
医療資源を重点的に活用する入院前後の外来※	447 日／10,274 日	9,233 日／106,307 日	－	－
高額等の医療機器・設備を必要とする外来	2,522 日／10,274 日	13,784 日／106,307 日	－	－
特定の領域に特化した機能を有する外来	2,408 日／10,274 日	2,214 日／106,307 日	－	－
基準値	40%以上	25%以上	50%以上	40%以上

基準　　参考水準

※「医療資源を重点的に活用する入院の前後の外来」のうち、複数の外来を受診しており、且つ受診日が異なる場合は、重複して計上している。

区分：基準×、意向〇

紹介受診重点医療機関に係る意向調査票

１　基本情報

医療機関名	順天堂大学医学部附属浦安病院
所　在　地	浦安市富岡２丁目１番１号

２　紹介受診重点外来に関する基準を満たす蓋然性等

（１）今後基準を満たす蓋然性

※報告では基準を満たしていないものの、今後満たす見込みや理由について御記載ください。

基準となる報告値は、全て前年報告の数値を上回っていますが、前年同様、紹介受診重点外来の再診の割合（23.2%，前年 22.4%）が基準値（25%以上）を満たしませんでした。

当院では、紹介初診患者数は増加傾向にあり、２０２２年５月からは、リフィル処方を導入すると共に、症状の落ち着いた患者の逆紹介を推進しており、逆紹介率は 80%を超えています。

２０２３年４月にフットケアセンター、身体機能検査センターを開設、９月には、千葉県で２施設目の高度救命救急センターに指定され、最重症患者の受入れを積極的に行っています。２０２４年４月には、外来化学療法室の増床を行い、放射線治療装置の代替計画も進んでいます。

（２）基準を満たすことが予想される時期やスケジュール（見込）

※基準を満たすことが見込まれる時期やそのための取り組みやスケジュールについて御記載ください。

２０２３年度は、フットケアセンターの開設、身体機能検査センターの開設、高度救命救急センターの指定、ＭＲＩ装置の更新が実施されました。

２０２４年度には、外来化学療法室の増床が完了。放射線治療装置の更新工事が進んでおり、２０２５年４月稼働予定となっています。

２０２５年度にも、耳鼻咽喉科外来の改修工事が完成予定となっています。

区分：基準×、意向〇

（3）現時点で基準を満たしていないものの、意向を示す理由

※厚生労働省が示す次の３類型に関連付けて、貴院の外来医療の実施状況等について御説明ください。
①　医療資源を重点的に活用する入院前後の外来（例　悪性腫瘍手術前後の外来）
②　高額等の医療機器・設備を必要とする外来（例　外来放射線治療）
③　特定の領域に特化した機能を有する外来（例　紹介患者に対する外来）

①医療資源を重点的に活用する入院前後の外来

高度救命救急センターの指定　　＊２０２３年９月（済）

外来化学療法室の増床（１７床→２３床）　＊２０２４年４月（済）

②高額等の医療機器・設備を必要とする外来

身体機能検査センターの開設　＊２０２３年４月（済）

ＭＲＩ装置の更新　　＊２０２４年１月（済）

放射線治療装置の更新　＊２０２５年４月予定

マンモグラフィーの更新　＊２０２５年度中に更新予定

③特定の領域に特化した機能を有する外来

フットケアセンターの開設　　＊２０２３年４月（済）

血液浄化センターの増床（１５床→１８床）＊２０２６年４月予定

（参考：貴院からの令和６年度報告値）

区分	医療資源を重点的に活用する外来（紹介受診重点外来）の割合		紹介率	逆紹介率
	初診	再診		
報告値	64.9%	23.2%	72.9%	82.2%
医療資源を重点的に活用する入院前後の外来※	2,113 日／26,791 日	44,289 日／409,443 日	－	－
高額等の医療機器・設備を必要とする外来	8,903 日／26,791 日	58,260 日／409,443 日	－	－
特定の領域に特化した機能を有する外来	13,650 日／26,791 日	10,340 日／409,443 日	－	－
基準値	40%以上	25%以上	50%以上	40%以上
	基準		参考水準	

※「医療資源を重点的に活用する入院の前後の外来」のうち、複数の外来を受診しており、且つ受診日が異なる場合は、重複して計上している。

区分：基準×、意向○

紹介受診重点医療機関に係る意向調査票

１　基本情報

医療機関名	医療法人社団陽南会くらもちレディースクリニック
所在地	船橋市芝山３－１－８

２　紹介受診重点外来に関する基準を満たす蓋然性等

（１）今後基準を満たす蓋然性

令和６年４月よりコロナ感染対策緩和に伴い無痛分娩教室の再開、面会制限の緩和を実施しており分娩件数は増加傾向にあります。特に無痛分娩教室の再開に伴い、無痛分娩を希望する患者の増加が見込まれます。上記より例年通り、基準値に到達すると予測しております。

（２）基準を満たすことが予想される時期やスケジュール（見込）

※基準を満たすことが見込まれる時期やそのための取り組みやスケジュールについて御記載ください。

昨年末から分娩件数は増加傾向で令和７年４月に関しては予約枠が埋まっている状況が続いています。来年度には基準を満たすことが予測されます。

（３）現時点で基準を満たしていないものの、意向を示す理由

※厚生労働省が示す次の３類型に関連付けて、貴院の外来医療の実施状況等について御説明ください。

・医療資源を重点的に活用する入院前後の外来
　麻酔科医常勤１名、非常勤１名在籍しております。無痛分娩を希望する方の受け入れを行っています。
・特定の領域に特化した機能を有する外来
　産科・婦人科を専門的に診療しています。妊婦健診、不妊治療、婦人科疾患などの紹介を受け入れしています。

（参考：貴院からの令和６年度報告値）

区分	医療資源を重点的に活用する外来（紹介受診重点外来）の割合		紹介率	逆紹介率
	初診	再診		
報告値	45.0%	24.1%	0.0%	0.0%
医療資源を重点的に活用する入院前後の外来※	12 日／ 1,352 日	464 日／3,600 日	－	－
高額等の医療機器・設備を必要とする外来	576 日／ 1,352 日	317 日／3,600 日	－	－
特定の領域に特化した機能を有する外来	24 日／ 1,352 日	101 日／3,600 日	－	－
基準値	40%以上	25%以上	50%以上	40%以上
	基準		参考水準	

※「医療資源を重点的に活用する入院の前後の外来」のうち、複数の外来を受診しており、且つ受診日が異なる場合は、重複して計上している。